

麻しん・流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)・風しん・水痘のワクチンについて

麻しん風しん混合(MR)ワクチン、水痘ワクチン、流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)ワクチンは生ワクチンで、1歳以上で2回接種が推奨されています。生ワクチンの接種後27日以上の間隔をおかなければ次の生ワクチンの接種を受けることはできません。それ以外のワクチンは接種間隔に関係なく次のワクチン接種が受けられます。

※麻しん風しん混合(MR)ワクチン、水痘ワクチン、流行性耳下腺炎ワクチンは同時接種ができます。

※新型コロナワクチンとそのほかのワクチンの接種については片方のワクチンを受けてから2週間後に接種できます。

接種から数日間は発熱や接種部位の腫脹(はれ)などが出る場合があります。

ルール上は接種が可能な期間であっても、必ず発熱や接種部位の腫脹(はれ)がないこと、体調が良いことを確認し、かかりつけ医に相談の上で次の接種を受けてください。

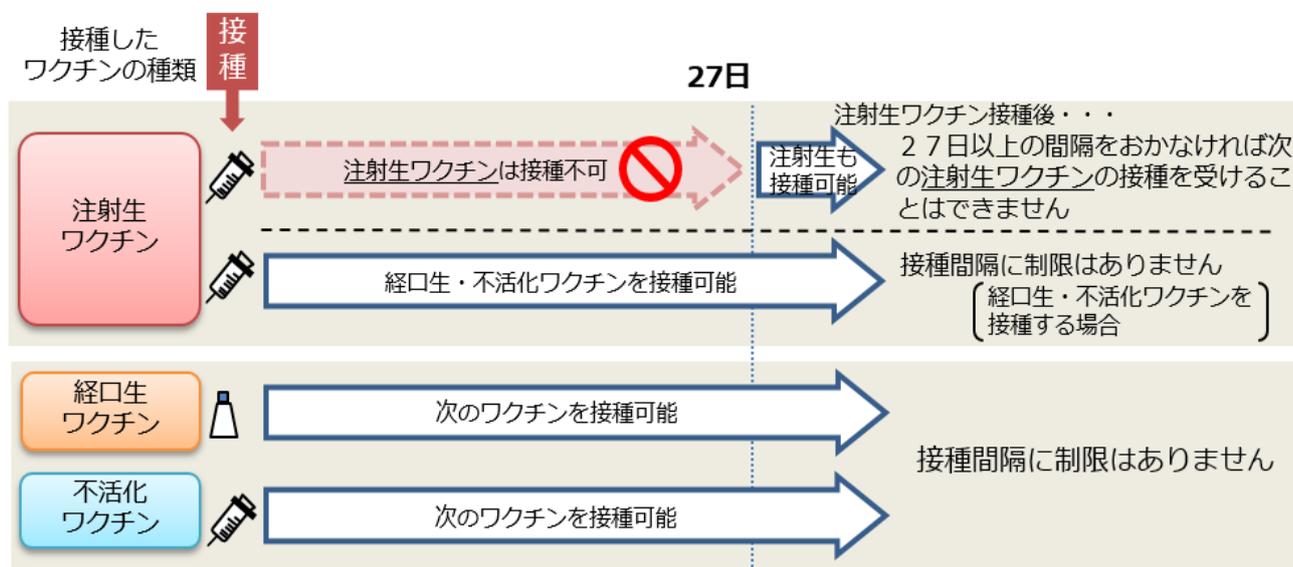
※ワクチンの種類について

注射生ワクチン：麻しん風しん混合(MR)ワクチン・水痘ワクチン・流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)ワクチン など

不活化ワクチン：ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチン・B型肝炎ワクチン・4種混合ワクチン・

日本脳炎ワクチン・季節性インフルエンザワクチン など

<令和2年10月1日からの「異なる種類のワクチンを接種する際の接種間隔のルール」>



(参考)

日本環境感染学会 医療関係者のためのワクチンガイドライン

麻疹、風疹、水痘、流行性耳下腺炎(ムンプス)に関するQ&A

厚生労働省 HP ワクチンの接種間隔の規定変更に関するお知らせ



ガイドライン



Q&A



厚生労働省 HP

ワクチン接種記録は大切に保管しましょう

慶應義塾大学保健管理センター
慶應義塾診療所